安城ロータリークラブ



【 No.628 2014/3 第2例会 】

例会日: 毎週金曜日

例会場:碧海信用金庫本店3F

安城市御幸本町15-1

TEL:0566-75-8866

FAX:0566-74-5678

Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp

HP:http://www.anjo-rc.org

第2769回例会

2014年3月14日(金) 12:30~13:30

司会者: 辻 隆士君

ソング:「手に手つないで」「四つのテスト」

卓上花:ホワイトスター

ゲスト及びビジター:土面尋志様 豊田西ロータリークラブ

海野広明様 健康堂施術所代表者

新海美智子様 JYSインターナショナル(株)

2013-2014年度RIテーマ:

「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」

安城ロータリークラブ会長方針:

「充実したロータリーライフを楽しもう。」

■会長:都築 雅人 ■幹事:神谷 研

■クラブ会報:青山竜也・川合昭道・加藤英明

■創立日: S33年1月10日

■RI加盟認証日: S33年2月6日

■会長挨拶

都築 雅人会長

3/7 ファイアーサイドミーティング 於 川本

大嶽ロータリー情報委員長

①例会出席及びメークアップについて

- 2ニコボックスについて
- ③親睦活動及び同好会について

懇親会

3/14 新入会員レクチャー 石川徳重新会員

15名出席

♪ 入 会 式 ♪







新会員 石川徳重君 ★入会おめでとうございます★

【3月のクラブ内例会・委員会予定】

21日 法定休日の為 例会お休み

28日 卓話担当 冨岡里美さん テーマ「安城北斗、15年の歩み」

【4月のクラブ内例会・委員会予定】

4→6日 花見例会 12:30~岡崎ニューグランドホテル

11日 クラブフォーラム 雑誌委員会

卓話者 2013-2014年度 ワールドフードふれ愛フェスタ実行委員長 福田哲三様(名古屋和合RC)

*定例理事会

18日 地区研修協議会報告

* 次年度クラブアッセンブリー

25日 卓話担当 外山勝美君 テーマ「銅ナゲット」

《3月の行事予定・地区会議》

15日 会長エレクトセミナー 9:30~ウェスティンナゴヤキャッスル 永谷会長エレクト

22-23日 RYLA及び青少年委員会会議 美浜少年自然の家 市川君 奥田君

30日 2014-15年度地区研修・協議会のための指導者会議 名鉄グランドホテル 細井君 神谷幹事

《4月の行事予定・地区会議》

4日 次年度理事会 10:00~碧海信用金庫3F会議室(その後花見の下見)

10日 西尾KIRARARA合同ゴルフコンペ 東建多度CC

13日 地区研修協議会 11:30~受付 ウェスティンナゴヤキャッスル

25日 ロータリー財団情報交換会議 16:00~ガバナー事務所分室 神谷会計長

■幹事報告

神谷 研幹事

- ・本日石川徳重(いしかわのりしげ)君入会致します。ニコボックス委員会に所属いたします。
- ・4/6(日)12:30~お花見同伴例会の出欠報告を本日中におねがいします。
- ・IMの写真が出来ました。写っている方はお持ち帰りください。

■出席報告 岩井 春次君

■ニコボックス報告

福田 雅美君

会員	61名	
出席義務者	46名	
出席	39名	
欠席	7 名	
出席免除者の出席	13名	
出席率	88.13%	
修正出席率	2月28日 89.66%	第 2767 回



米山奨学生卓話 ニー・ニー・エイさん テーマ 「ミヤンマーの縫製産業・ヤンゴン市場紹介」





皆さんこんにちは、私はミャンマーから来ましたニーニーエイと申します。今日はミャンマーの紹介、縫製産業、ヤンゴン市場をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

ミャンマー紹介

ミャンマーは東南アジア、タイの西側に隣接し、ラオス、中国、インド、バングラデシュとも国境を持つ連邦共和国です。 首都は現在ネピドーという旧首都ヤンゴンから北に300キロほど内陸に入ったところです。新年は4月からです。5月から9月までは雨季になり毎日のスコールがすさまじく傘も役に立たないほどの勢いで雨がふります。たびたび道路が寸断されることが起こります。雨季以外の時期は雨は少なく、10月から1月までは比較的すごしやすい季節になります。また山間部は9月以降寒くなり、避暑地で知られるメイミョー(ピンウーリン)ではセーターが盛んに編まれていて、身に着ける人々がおおいです。又、寒くなると外ではオーバーに毛糸の帽子という姿も目にします。

多民族国家で中心民族はビルマ族で約70%、他にモン族、カレン族、シャン族、カチン族、チン族、ラカイン族といった主な少数民族が7つの州を形成しています。他にも多くの少数民族があり、真鍮のリングを首に巻いた首長族はカレン族の一つであります。言語はミャンマー語が共通言語として使われる、どの民族も学校ではミャンマー語を話しています。しかし、各民族の言葉に方言があり、異なる言葉にとられることもあります。ミャンマー語は言葉の並びが日本語に近く、日本人には比較的勉強しやすいと思います。タイ族系のシャン民族の言語はまったく異なります。ミャンマーで人や街の名前を読むとき気をつけなければならない点があります。日本語の「っ」の発音とミャンマー語のそれとは異なる点です。通貨チャット(チャト)はKyatです。ミャンマーでは日本の国、日本人に対する印象は非常によいと思います。また近年、日本語を学ぶ学生が多いことによくあらわれています。

ミャンマーの2012年の人口は約6,367万人です。2009年の一人当たりのGDPは571ドルにすぎず、カンボジアの768ドル、ラオスの885ドルと比べても低いのが現状です。2011年の一人当たりのGDPは740,814チャット、(約900ドル)です。ヤンゴン地域の一人当たりのGDPは1,391,842チャット(約1700ドル)であり、ASEANの中でも一番ひくく、安価な労働単価の国でもあります。欧米の経済制裁緩和後のミャンマーはアジアの最後の新興国であり世界の工場として期待され、海外からの投資も増加し、世界に注目されてきています。

ミャンマーに進出した日本のアパレル企業

イオン、ユニーなどの大手スーパーがプライベートブランド(PB=自主企画)商品の委託生産、中小アパレル企業やハニーズや青山商事などの大手・準大手のアパレル企業が、「チャイナプラスワン」を求めミャンマーの縫製工場に生産を移しています。

ミャンマーでの縫製業は委託加工貿易のCMP(Cutting Making and Packing)と呼ばれるもので製造を委託されるだけで、国内での販売を目的とせず100%輸出することで原材料の輸入関税が免除されるという制度によるものです。ミャンマーの識字率は90%を超えています。また真面目な国民性で労働者の質もよく賃金も中国の5分の1程度の7500円位であるため非常に魅力がある労働力でもあります。単純労働者は豊富ですぐに補充できるのですが、マネージャーやリーダーなどスキルのある人材が不足しているのが現状です。ヤンゴンの工場設置のための不動産価格は他のアジア地域に比べると高く、ミャンマー政府は工場誘致の土地代を下げるための政策を2012年から実行しています。

ミャンマーに進出した日本のアパレル企業・大手小売業(売上高2012年度決算、億円)

企業名	売上高	事項
ハニーズ	619	14年春をめどにミャンマーで2つ目の直営工業
青山商事	2,124	委託工場を増強、スーツ生産量を 4割増の 13 万着に
コナカ	350	生産委託の協力工場を4から5に、1.5倍の年15万着体制に
岐阜武	_	4 ケ所目の新工場を 2013 年稼働。4割増の年 210 万着生産
大栄既製服	90	自社工場の生産能力を6割、年間100万着に増産計画
ジャスト	83	合弁工場に新棟増設し生産能力2倍増、年20万着に
ユニーグループ・	_	タイの PB 衣料品の生産管理事務所を設け、ミャンマーを含む
ホールディングス		東南アジアで協力工場を開拓
イオン		12年、PBトップバリュの衣料品 10 品目等、委託生産を開始
三陽商会	1,076	秋冬商戦からダウン製品を3ブランドに拡充
TSIホールディングス	1,855	ダウンコートの生産を開始

出所)日本経済新聞(2013年9月6日)

ミャンマー国内はファッションの西洋化が進み、特に都市部の若者を中心にミャンマー伝統のロンジー(巻きスカート)から変わりつつあります。2000年代前半ではヤンゴンでも女性のスカートやジーンズ姿を見ることは極まれでありましたが、今は珍しくなく、特にジーンズは若者の間では一般的なものとなっています。市内にはGAPに似たファッション専門店もあり、ショッピングモールも多くあります。衣料品店は元々多く日本の店とは異なり一般にホールセーラーのように狭い店内に衣料品を積み上げています。それでも徐々にファッション専門店が増えつつあります。



ユザナプラザ



テンジィ ゼイ市場



city martスーパー



Junction Maw Tin



FMI Shopping



JYANKO スーパー



アジアライト



ボージョーアウンサンマーケット

私の住んでいるヤンゴン市内には、自営業のミニマーケットとコンビニのような小売店が400店舗ぐらいあります。シティマートは支店(10店)食品専門スーパーで一番成功しているお店です。お店の営業時間は朝9時~夜9時までで、年中無休で営業しています。CREDITカードでの支払いは使用されていません。今では、インターネット、テレビなどの広告が多くありますが、インターネットでの販売はまだ少ないようです。ミャンマーはデパートの一番上と近くに映画館があって、お客は店を自由に通れます。今ではデパートにWIーFI、スーパーに銀行のキャッシュコーナーサービスなどがあります。お店からお客に届ける宅配のサービスシステムはまだありませんが、大量に商品を買うと、届けてもらえるサービスがあります。もちろん遠い地方に送ることもできます。ミャンマーのお店では日本コンビニのように大きな声で挨拶はしません。(代行支払い、チケット支払い、日本のヤマトと協力しメール便、荷物など配達お届けサービスはありません。)また、24時間開いている店もありません。日本のコンビニで売っている宝くじはありません。タバコ、お酒などは20歳でなくても買うことができます。

これから、世界のアパレル企業と日本のアパレルの企業の経営方式をまなぶことは、ミャンマーのアパレル産業を発展させるためにも重要であります。日本企業のみならず世界の多国籍企業、さらには、中小企業も含め、多くの企業の工場誘致が拡大すれば、未整備の高速道路網、遅れている電力や港湾などの貧弱な社会基盤・インフラ整備が進み、国民の生活も豊かになっていくように期待できると思います。

日本で勉強してきましたことをこれからの人生に生かしていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願いいたします。今まで私を支えてくださいました安城RCのみなさんにこの場をおかりして、お礼申し上げます。本当にありがとうございました。